



住宅取得支援補助金を活用した湯川さんご一家

多世代世帯や子育て(多子)世帯の 住宅取得を支援 江別市住宅取得支援事業補助金

江別市住宅取得支援事業は、一定の要件を満たす世帯に、住宅購入やリフォームにかかる費用の一部を市が助成する制度です。

平成28年度は、162世帯の応募がありました。親世帯と子世帯との同居や近居の応募割合が高く、また市外からの転入世帯は88世帯で、市内のみならず、市外居住者からも反響が大きかった事業です。これから住宅購入やリフォームをお考えの方はぜひお問い合わせください。

平成28年度募集結果

(補助別申請世帯数の内訳)

同居・近居 住宅取得補助

(最大50万円) : 88世帯

要件：親世帯と子世帯が市内で同居または近居するために住宅を取得する方



同居リフォーム補助

(最大40万円) : 15世帯

要件：親世帯と子世帯が市内で同居のためにリフォームを行う方



多子世帯 住宅取得補助

(最大40万円) : 59世帯

要件：18才未満の子どもが2人以上いる世帯で市内に住宅を取得する方



詳細は電話か市ホームページへ

補助の要件や加算などについては市ホームページをご覧ください。



建築指導課 ☎ 381-1042
(高砂町6 市役所別館1階)



江別市 住宅取得 支援

検索

利用者の声

大麻で3世代同居を始めた湯川さんご家族に伺いました。

Q 同居した感想は？

A 仕事があるので育児を妻に任せがちですが、協力してくれる親が近くにいるのとても安心です。

同居・近居の支援は喜ぶ方も多いのではないのでしょうか。

Q 制度を知ったのは？

A 二人目の子どもが生まれ、そろそろ家を建てようかと考えていた時に、各市の支援策を調べていたところ、江別市のホームページでこの補助金を知りました。

Q 応募のきっかけは？

A 住んでいた札幌から実家の

ある大麻によく遊びに来ていたので、江別市内の物件を探していました。

この補助制度が子育て世帯や親との同居・近居を支援する制度で、実家が建て替えを検討していることもあって、二世帯住宅を建てることに決めて応募しました。

Q 利用した感想は？

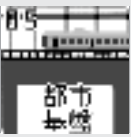
A 同居・近居住宅取得補助を利用しましたが、私の場合は、市外からの転入による加算と、子どもが二人以上いる世帯への加算、さらに新築を市内業者に依頼したことによる加算もあり、最大の50万円の補助が利用できました。

申請手続きは業者さんが全て行ってくれたので、特に負担にはなりませんでした。

Q 江別に住んでみていかがですか？

A 公園が多く、閑静な住宅街なので子育てにはとても良い環境だと思います。

子育て環境がさらに充実して、子育て世帯が増えれば、地域に活気が出ると思いますし、同世代の方と交流の機会が多くなればと思います。



野幌に市民憩いの緑空間を検討

野幌地区都市緑地等整備・保全年針

江別の顔づくり事業では「野幌地区都市緑地等整備検討委員会」で、都市緑地とグリーンモールの整備・保全年針などを検討しています。

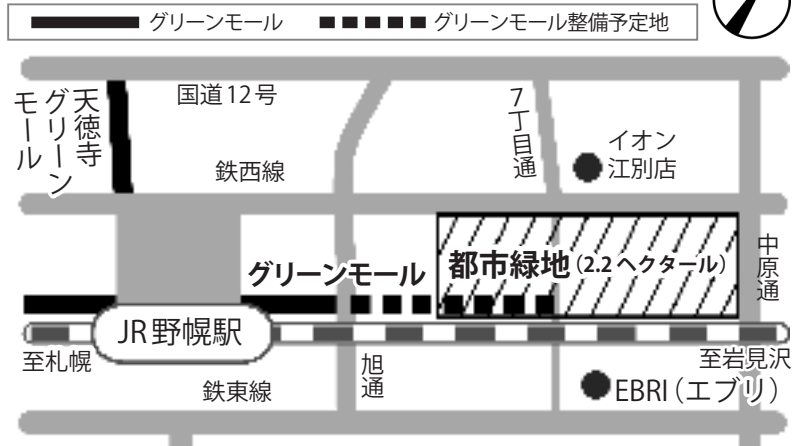
検討を進めている都市緑地は、都心の希少な自然である野幌駅東側の鉄道林(約2.2ヘクタール)を、市民の憩いの緑空間として整備・保全を図るものです。計画地は右図をご覧ください。

〔詳細〕 都心整備課 ☎ 381-1082

グリーンモールとは

既存の緑を生かしながら景観的に美しく、歩いて楽しいまちをつくるために整備を進める、歩行者と自転車に配慮した自転車歩行者道です。野幌駅から東西南北につながるグリーンモールの整備を進めています。

都市緑地位置図



都市緑地等の整備・保全年針(案) ※各イラストはイメージです

1 憩いのゾーン



散歩・休憩・語らいの場となるよう、ベンチやあずまや、トイレ、花壇などを設け、休憩できるようにします。

2 エントランスゾーン

都市緑地、グリーンモール、EBRI(エブリ)などの玄関口。沢の地形を変えないように歩行空間を広げます。

3 集いの広場ゾーン



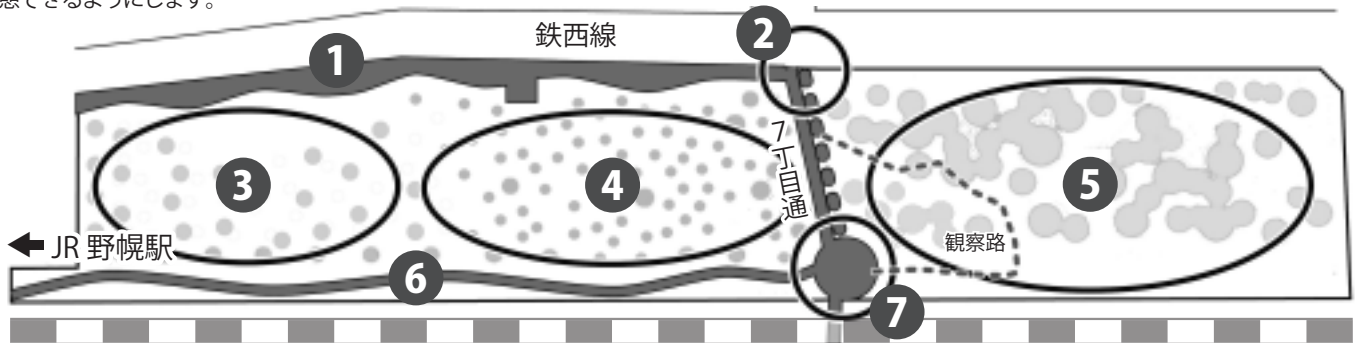
イベントや健康づくり、遊び、一時避難場所などに使える空間を確保し、広葉樹に植え替えて、緑豊かな広場にします。

パブリックコメント

意見を募集します

野幌地区都市緑地等整備・保全年針及びゾーニング計画(案)について、パブリックコメントを募集します。

募集期間、意見の提出方法などの詳細は20ページをご覧ください。



※詳細は20ページ記載の閲覧場所で計画(案)をご覧ください。

↓ EBRI (エブリ)

● 樹木イメージ

4 植生再生ゾーン



郷土の樹木を使って、現状の人工林から自然林の森に再生します。散策や観察を楽しむ通路を設けます。

5 自然林保全ゾーン



市街地に残る自然の森を保全し、観察路などを整備します。

6 グリーンモール



野幌駅とつながる緑の歩行者用通路。散策などに使えるよう、れんがで舗装し、ベンチやオブジェを設置します。

7 交流広場ゾーン



鉄西線・鉄東線・EBRI(エブリ)・グリーンモールから伸びる通路が交じり合い、各所から見通せる交流の場として、ベンチやオブジェなどを整備します。